

## 本年度のみつばち腐蛆病検査について ～御協力ありがとうございました～

本年度計画していましたみつばち腐蛆病検査は、10月をもって全て終了しました。飼養者の皆様には、検査時の立会い等のご協力ありがとうございました。本年度の当所管内の検査結果については下表のとおりでした。

来年に向け、腐蛆病が発生しないように衛生管理を心がけましょう。

実施蜂場数	実施群数	健康群数	腐蛆病発生群数
59蜂場	1,253群	1,249群	3蜂場4群

### 腐蛆病とは

蜜蜂の幼虫(蛆)が腐る病気で、次の2種類があります。

#### ★アメリカ腐蛆病

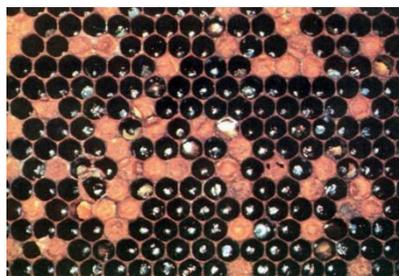
- ・感染後死亡した幼虫はすぐに巢外に出され、巣房が空になる。
- ・これを耐過した幼虫は、巣房に蓋をし（有蓋巣房）、さなぎになる間に死亡し、腐蛆になる。
- ・腐蛆は独特の臭いがあり、幼虫が溶けて液状（褐色、粘着性）を呈する。



アメリカ腐蛆病：糸を引く蜂児

#### ★ヨーロッパ腐蛆病

- ・幼虫は巣房に蓋をする前に死亡して、無蓋巣房内に死亡幼虫がみられる。
- ・腐蛆の溶解・粘着性なし。
- ・特徴的な発酵臭と酸臭がある。



ヨーロッパ腐蛆病

OIE terrestrial manual 2018 fig1,2

### 予防法

- ・常に蜂群を強勢に保つ。
- ・こまめに蜜蜂の様子をチェックし、病気の早期発見に努める。
- ・必要に応じ、アメリカ腐蛆病の予防薬（「タイラン水溶散」）を使用する（用法・用量・休薬期間厳守）。

腐蛆病に関するご相談は↓  
連絡先：飯田家畜保健衛生所 防疫課  
Tel 0265-53-0439 Fax 0265-53-0441